

※ 各学校関係者の皆様への配布をお願いします。

令和2年度「高校講座」開催要領

1 目的

次代を担う高校生に対し，外務省職員が講演を行うことを通じて，外交政策や国際情勢等に対する関心や理解を深め，意識の向上を図ることを目的としています。また，本講座を通じ，高校生が進路を選択する際の参考となるよう，外務省等についての理解も深めていただきたいと考えています。

2 講演内容

外務省の仕事や役割を紹介しつつ，外交政策や国際情勢等に関心を持ってもらえるような講演を行います。また，外務省職員が赴任国における日々の業務を通じて培った異文化コミュニケーションや国際交流の秘訣などについてもお話しします。

3 対象

- (1) 国際交流，外国語教育，地域の国際化等に熱心で，本講座の趣旨に賛同いただける全国各地の高等学校（国・公・私立を問いません。）。
- (2) 本講座を広く受講してもらうため，これまでに本講座を実施していない高校を優先します。

4 高校講座の「通常枠」及び「複数校参加企画（合同発表会等）枠」（区分表参照）

外務省の職員が現地の高校等に赴く通常の講師派遣枠に加えて，通年で幅広く御相談に応ずる「複数校参加企画枠」も新たに設けましたので，地域の実情等を踏まえつつ，積極的に御活用ください。

（区分表）

区 分	通常枠	複数校参加企画（合同発表会等）枠
開催時期	原則，令和2年5月下旬～令和3年3月上旬。	3月下旬等を含め，柔軟に検討。
	平日（月曜日～金曜日）。 関東地方（山梨県含む）以外での開催については，原則2日連続2校（1泊2日）での開催となるよう外務省にて調整。	土曜日及びカレンダー上の休日を含め，柔軟に検討。
開催場所	当該高校等	合同発表会会場等

※ 各学校関係者の皆様への配布をお願いします。

申請時期	今回の実施希望調査。 (下記スケジュール参照)	通年。ただし、実施希望日の2か月以上前を目途。
申請様式	別紙3	別紙4。なお、電話・メールでの相談を随時受付。
実施校数	全国で年間120校程度を予定。	ニーズ等を踏まえ、全体的に柔軟に検討。ただし、諸事情によっては、お引受けできない場合あり。
人数	可能な限り、幅広い参加が望まれる。(文理を問わない。複数学年・学級等。中高一貫校や中等教育学校の中学生に相当する生徒等も含み得る。)	地域の複数校の参加が見込まれること。(なお、複数の都道府県等からの参加も想定され得る。)
講演時間 (質疑応答含む)	50～100分程度。	柔軟に検討。
座談会 (推奨)	講演終了後に希望者が集まって、講師と歓談を行う時間。 積極的に実施を検討願います。	座談会等の要望があれば、積極的に対応。
経費	(1) 旅費は当省にて全て負担。謝礼等は一切お受取できません。 (2) 会場の施設利用料等については、外務省は負担できません。	同左
講師の選定	原則として、外国での勤務経験のある外務省職員を講師として派遣。	同左
実施の可否	令和2年3月中旬を目途に、実施校を各都道府県に通知し、全希望校に対しても実施の可否について電子メールで通知。 実施校に対しては、「実施調査票」にて詳細を照会。	各都道府県等からの企画希望内容を精査し、実施の可否について電子メールで通知。
アンケート提出依頼	今後の運営の参考とさせていただくため、実施後にアンケートの御提出をお願いしています。	同左

※ 各学校関係者の皆様への配布をお願いします。

スケジュール	<p>実施希望校締切日 令和2年2月19日（水）目途</p> <p>実施校決定通知（含日程） 令和2年3月16日（月）目途 実施校に「実施調査票」提出依頼 （提出期限は、5月、6月の実施校は3月31日（火）まで。7月以降の実施校は、4月28日（火）まで）。</p>	<p><令和2年度の申請イメージ></p> <p>相談 随時受付</p> <p>申請 実施希望日から2か月以上前を目途。</p> <p>実施決定 実施希望日から2か月前を目途。</p>
--------	--	---

【問合せ先】

〒100-8919

東京都千代田区霞が関二丁目2番1号

外務省大臣官房国内広報室（高校講座担当：笠原，平島）

メールアドレス：highschool@mofa.go.jp

電話（代表）：03-3580-3311（笠原（内線 3993），又は平島（内線 3853））

F A X：03-5501-8128